

Fukushima Health Management Survey and Related Issues
福島「県民健康調査」の概要と課題：最近の刊行物のレビュー

安村誠司

放射線医学県民健康管理センター、医学部公衆衛生学講座

著者

放射線医学県民健康管理センター、医学部公衆衛生学講座：安村誠司

福島県庁、福島県立医科大学：阿部正文

要約

2011年3月11日に発生した東日本大震災の後、東京電力福島第一原子力発電所の事故が引き続き起こりました。これを受けて、福島県は、福島「県民健康調査」を開始することを決定し、福島県立医科大学は、本調査の調査計画の立案、及び実施を受託しました。

本稿では、本調査の経過、進捗状況について、調査の背景やその目的に基づいて詳述しました。本調査の中の、基本調査、及び、4つの詳細調査について、簡潔に概要を記載しました。さらに、福島住民を支援する視点から、本調査に関連した種々の課題について、論じられています。本調査の概要を理解する上で有益な内容です。

掲載情報

「Asia Pacific Journal of Public Health」(2017)

Yasumura S, Abe M

Asia Pacific Journal of Public Health. 2017 Mar; 29(2_suppl):29S-35S.